

がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会

開催のご案内

厚生労働省

千葉県

(社)千葉県医師会

(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

モルヒネをはじめとする医療用麻薬を適正に使用してがん患者の疼痛を治療することについては、1986年にWHOが「がんの痛みからの解放」というガイドブックを公表し、WHO方式がん疼痛治療法として世界的なスタンダードとなっております。

しかし、麻薬に対する誤解等様々な要因によると思われませんが、医療用麻薬の使用量が欧米諸国の10分の1程度にとどまっている状況にみられるように、この治療法が、我が国においては必ずしも多くのがん患者に用いられているとは言えない状況があります。

平成19年に制定された「がん対策基本法」においても、第16条で「がん患者の生活の質の向上」として、疼痛の緩和等の医療が早期から適切に行われるべきことが定められており、がん患者の疼痛の治療を進めることは大きな課題となっているとすることができます。

この治療を進めるためには、がん患者の診療に当たる医師の間にWHO方式がん疼痛治療法の基本とその実践について広く認識していただくことが必要と考え、厚生労働省、千葉県、社団法人千葉県医師会及び公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターは、医療用麻薬の適正使用によるWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化とがん疼痛治療の向上を目指して本講習会を開催いたします。

また、本講習会では、今後の在宅医療の進展を踏まえ、在宅におけるがん疼痛治療を合わせてテーマとして、幅広くWHO方式がん疼痛治療法に関する実践的な知識を習得していただけるようプログラムを構成しております。

がん患者への医療の向上を図るため多数の皆様のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1 日時 平成24年12月16日(日) 14時～16時30分

2 場所 千葉県医師会会議室

3 内容

コーディネーター

千葉県がんセンター緩和医療科部長

渡邊 敏 先生

(1) 講演 「緩和ケアとがん疼痛治療の基本」

国立がん研究センター中央病院緩和医療科科長

的場 元弘 先生

(2) 講演 「在宅における疼痛緩和の実際」

宍戸内科医院

宍戸 英樹 先生

(3) 講演 「医療用麻薬の適正管理について」

千葉県健康福祉部薬務課

浜名 正徳 先生

(4) 質疑応答パネルディスカッション

(コーディネーター、講演者の他、厚生労働省麻薬行政担当官が出席します。)

4 対象者 医師

5 参加費 無料

6 主催 厚生労働省 千葉県 (社)千葉県医師会

(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

7 協賛 麻薬生産者協会

(塩野義製薬、第一三共プロファーマ、大日本住友製薬、武田薬品工業、田辺三菱製薬工場、帝國製薬、テルモ、久光製薬、藤本製薬、ヤンセンファーマ、祐徳薬品工業)

8 ご参加お申込

お申し込みは財団ホームページ (<http://www.dapc.or.jp>)、又は別紙によりFAX(03-3581-7438)でお願いいたします。

9 事務局

(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-7-9

電話 03-3581-7436 FAX 03-3581-7438

eメール tomizawa@dapc.or.jp

< F A Xによる申込書 >

「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」に参加をご希望の方はこの申込書にご記入の上、F A Xでお送りください。F A Xでお申し込みの方には受け付け票をお送りしませんが、受付名簿を作成しておりますので、当日、受付でお申し出ください。申し込みが定員に達した場合は、受付できませんので、その旨をご連絡いたします。

申込先 F A X 番号 : 0 3 - 3 5 8 1 - 7 4 3 8

「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」申込書

平成 年 月 日

会場	千葉県医師会会議室		
日時	平成24年12月16日（日）	14：00～16：30	
ふりがな			
氏名			
所属	開業医 その他	病院勤務 ()	診療所勤務
住所			
連絡先	TEL : ()	—	
	F A X : ()	—	
	E-mail :	@	

- (注)
- 1 この申込書の個人情報、本講習会関係事務以外には使用いたしません。また、お送りいただいた申込書は講習会終了後速やかに破棄いたします。
 - 2 主催者は会場に駐車場を手配しておりません。お車でご来場の場合はそれぞれ駐車スペースを確保してください。
 - 3 ご希望の方には、財団発行の受講証明書をお渡しいたします。
 - 4 学会等の**指定様式**の受講証明書を必要とする方は、送付用封筒（宛名を記載し、80円切手を貼付したもの）と一緒に受付にお預けください。後日押印の上、お送りいたします。

<質問票>

本講習会は質疑応答に重点をおくこととしておりますので、参加者の方々からの活発なご質問をお待ちしています。お申し込みの時点でご質問があれば、この質問票にご記入の上、申込書と共にFAXでお送りください。事前に検討の上、できる限りお答えいたします。なお当日会場にも質問票を用意いたしますほか、時間があれば口頭でのご質問も受けることとしております。

送信先FAX番号： (03) 3581-7438

「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会（千葉県）」質問票

平成 年 月 日

ふりがな	
氏名	回答時匿名希望（注1）
所属	開業医 病院勤務 診療所勤務 調剤薬局 その他 ()
質問要旨 (注2)	

(注1) 回答時に質問者名を匿名にすることを希望される方は○をお付けください。

(注2) 処方に困難を感じた場合など、興味深い症例等があれば積極的にご提示ください。

平成24年度がん疼痛緩和と医療用麻薬の
適正使用推進のための講習会開催予定

対象	開催地	開催年月日	会場	コーディネーター	講師
				講師	
医療関係者	大阪府	平成25年1月12日 (土) 13:00~17:30	御堂会館 (大阪市)	埼玉医科大学客員教授 武田文和 先生	星薬科大学 鈴木 勉 先生 明治薬科大学 加賀谷 肇先生 聖路加国際病院 高橋美賀子先生
				国立がん研究センター中央病院 的場元弘 先生 ふじ内科クリニック 内藤いづみ先生	
	北海道	平成25年3月16日 (土) 15:00~18:00	道民活動振興 センター大会議室 (札幌市)	東札幌病院 小池和彦 先生	東札幌病院 和泉早智子先生 札幌在宅クリニックそよかぜ 吉崎秀夫 先生
				筑波メディカルセンター 久永貴之 先生	
	宮城県	平成25年2月9日 (土) 15:00~18:00	戦災復興記念館 記念ホール (仙台市)	宮城県立がんセンター 小笠原鉄郎先生	仙台医療センター 佐藤ともみ先生 うえまつ薬局 轡 基治 先生
				埼玉県立がんセンター 余宮きのみ先生	
	福島県	平成25年2月3日 (日) 14:00~17:00	コラッセふくしま 多目的ホール (福島市)	福島県立医科大学附属病院 佐藤 薫 先生	福島県立医科大学附属病院 佐藤琴美 先生 コスモ薬局 矢田部浩一先生
				帝京大学医学部 有賀悦子 先生	
	神奈川県	平成24年8月12日 (日) 16:30~19:30	パンフィコ横浜 501会議室 (横浜市)	横浜市立市民病院 国兼浩嗣 先生	横浜市立大学附属病院 小宮幸子 先生 ゆう薬局 齋藤直裕 先生
				済生会横浜市南部病院 土井千春 先生	
長野県	平成24年12月1日 (土) 15:00~18:00	キッセイ文化ホール 国際会議室 (松本市)	佐久総合病院 山本 亮 先生	愛和病院 萬谷摩美子先生 スター薬局 岩下 誠 先生	
			大阪府成人病センター 濱 卓至 先生		
三重県	平成25年1月5日 (土) 15:00~18:00	三重県総合文化 センター大研修室 (津市)	藤田保健衛生大学 東口高志 先生	藤田保健衛生大学附属病院 牧原俊康 先生 みどり調剤薬局 後久正昭 先生	
			三重中央医療センター 谷川寛自 先生		
山口県	平成24年12月8日 (土) 15:00~18:00	山口グランドホテル (山口市)	山口赤十字病院 末永和之 先生	岩国中央病院 廣子真大 先生 渡辺薬局 渡辺宗男 先生	
			京都府立医科大学 細川豊史 先生		
愛媛県	平成24年12月22日 (土) 15:00~18:00	愛媛県医師会館 ホール (松山市)	四国がんセンター 谷水正人 先生	四国がんセンター 武智宣佳 先生 ライフケア薬局 中矢孝志 先生	
			がん研有明病院 服部政治 先生		
鹿児島県	平成25年2月17日 (日) 14:00~17:00	鹿児島県医師会館 大ホール (鹿児島市)	川内市医師会立市民病院 三木徹生 先生	相良病院 竹迫秀和 先生 川辺調剤薬局 赤池 剛 先生	
			佐賀県立病院好生館 小杉寿文 先生		
医師	埼玉県	平成25年1月27日 (日) 14:00~16:30	埼玉県県民健康 センター大会議室 (さいたま市)	埼玉県立がんセンター 余宮きのみ先生	石井医院 石井利明 先生
				山形大学医学部附属病院 奥山慎一郎先生	
千葉県	平成24年12月16日 (日) 14:00~16:30	千葉県医師会 大会議室 (千葉市)	千葉がんセンター 渡邊 敏 先生	宍戸内科医院 宍戸英樹 先生	
			国立がん研究センター中央病院 的場元弘 先生		

(注) 各開催とも、上記のほか都道府県の行政担当者の講演があります。

(注) 上記に関するお問い合わせは、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター TEL(03-3581-7436)まで